



ちよっとためになる お金 の話

こんにちは。子育て世代専門のFP（ファイナンシャルプランナー）角山です。

今回は「共働きなのに貯金ができない問題」についてお話ししました。

最近共働き世帯が増え、世帯年収は以前より増えていますが「家庭も多いと思います。ですが、その一方で「なかなか貯まらない」と感じている方も少なくありません。ではなぜ私たちは貯金をするのでしょうか？

旅行やマイホーム購入など目的は色々ありますが、小さなお子様がいるご家庭で特に大きいのが「教育費」です。最近では物価上昇の影響もあり、食費や日用品だけでなく、教育にかかる費用も年々増加しています。

例えば、幼稚園・保育園時代はそこまで大きなお金がかからないと思われがちですが、実際には

- 習い事 ● おむつ代
- 衣服代 ● イベント費

など、細かな支出が積み重なります。

さらに小学生になると習い事が増え、中学生・高校生になると学習塾代、そして大学進学時にはまとまった教育費が必要になる可能性があります。

では、教育費はいつから準備するのが良いのでしょうか。私はよく「早ければ早いほど良い」とお伝えしています。理由はシンプルで、**時間を味方につけられる**からです。

例えば、毎月1万円でもお子様が小さい時から積み立てを始めると、長い期間をかけて準備することができます。逆に中学生・高校生になってから慌てて貯めようとすると、毎月の負担が大きくなってしまいます。

特に幼児期は、まだ教育費が本格化

していないため、実は一番貯めやすい時期とも言われています。

ただし、ここで注意点があります。「教育費のために頑張って貯金しているのに、全部を預金だけにしてている」というケースです。

もちろん生活防衛資金として預金は大切ですが、物価上昇が続く中では、お金の置き場所を考えることも必要になってきています。

最近NISA制度を活用し、少額から積立投資を始める方も増えていきます。長期・積立・分散を意識しながら、無理のない範囲で活用するのもひとつの方法かもしれませんね。

教育費の準備で大切なのは、「いつかやろう」ではなく、「少しでも早く始める」ことです。そして、家計管理で一番大切なのは、**完璧を目指しすぎないこと**です。毎月少しずつでも未来のために積み立てていくことが、将来の安心につながると思っています。

今後も皆様の生活に役立つ情報を分かります。お気軽にお伝えしていきますね。

最後までお読み頂きましてありがとうございます。また、良かったら、来月も見てください。

HUG HUG 特典 無料相談は要予約
角山先生と1対1で相談(相談時間:1時間 無料)
&
家計診断(ライフプラン)作成プレゼント



無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。
①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を
明記し、「info@hughug-town.com」までお送りください。



角山 大尚

約22年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくかをアドバイスしている。